別表十二（十二）　特定船舶に係る特別修繕準備金の損金算入に関する明細書

事業年度	・　・ ・　・	法人名	

資産の種類及び名称		1						合計
前回の定期検査又は特別修繕の年月日		2	・　・	・　・	・　・	・　・		
翌期繰越額の計算	期首特別修繕準備金の金額	3	円	円	円	円		円
	当期益金算入額 特別修繕費を支出した場合の益金算入額	4						
	当期益金算入額 積立期間終了から２年経過後５年間均等益金算入による場合の益金算入額（((3)－(4)－(6))と(24)のうち少ない金額）	5						
	当期益金算入額 (4)及び(5)以外の場合による益金算入額	6						
	当期益金算入額 計 (4)＋(5)＋(6)	7						
	差引特別修繕準備金の金額 (3)－(7)	8						
当期積立額		9						
積立限度額の計算	前回の特別修繕費の額、類似船舶から計算した特別修繕費の額又は税務署長の認定した額	10						
	同上の$\frac{3}{4}$相当額	11						
	(11)－(8)（マイナスの場合は０）	12						
	$\frac{\text{当期の月数}}{\text{60又は72}}$	13	――	――	――	――		
	(11)×(13)	14	円	円	円	円		
	積立限度額 ((12)と(14)のうち少ない金額)	15						
積立限度超過額 (9)－(15)		16						
期末特別修繕準備金の金額 (8)＋(9)－(16)		17						
貸借対照表の金額との差額の明細	貸借対照表に計上されている特別修繕準備金	18						
	差引 (18)－(17)	19						
	当期分 (7)－((9)－((18)－前期の(18)))	20						
	当期分 当期に生じた差額の合計額 (16)＋(20)	21						
	前期以前分 前期末における差額 (前期の(19))	22						
特別修繕予定日経過準備金額の益金算入額の計算								
積立期間の終了する事業年度終了の日の翌日から２年を経過した日を含む事業年度終了の日の特別修繕準備金の金額		23	円	円	円	円		円
積立期間終了から２年経過後５年間均等益金算入による場合 (23)×$\frac{\text{当期の月数}}{60}$		24						

（用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４）